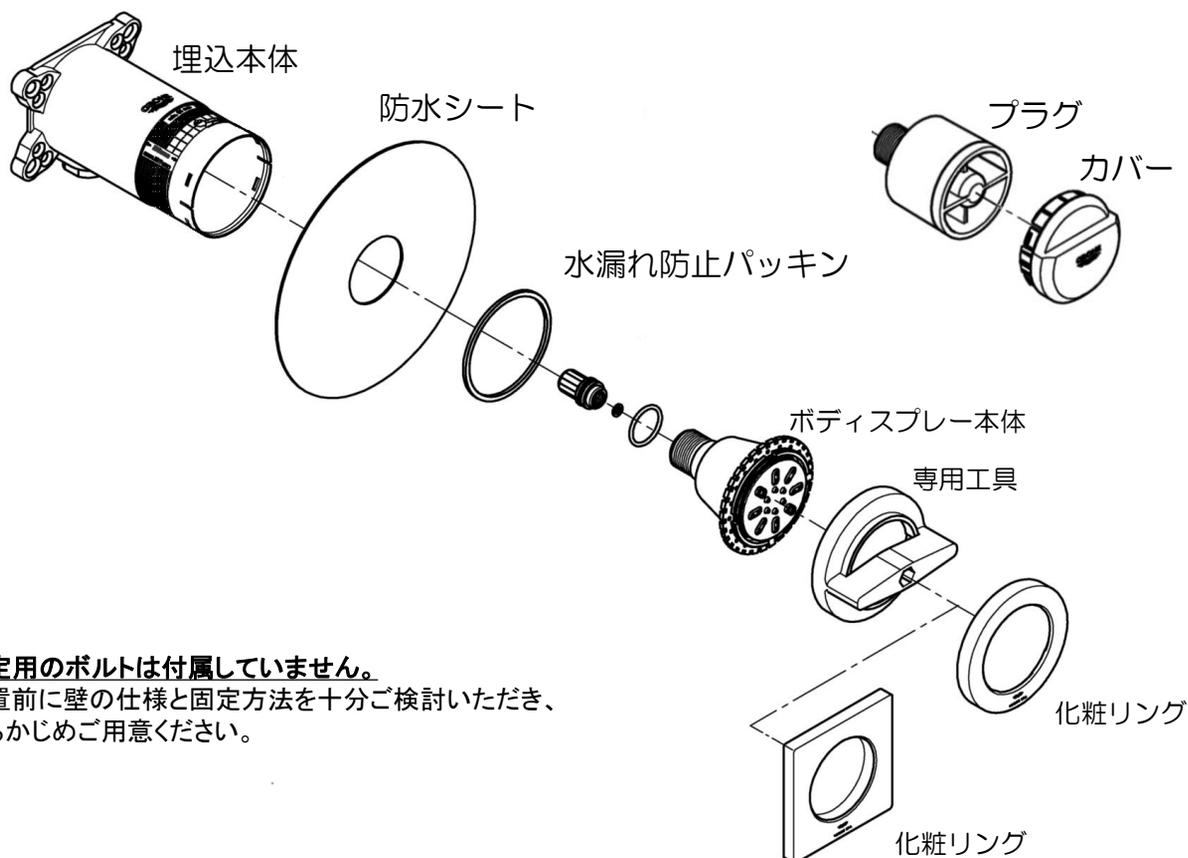


レインシャワーアクア ボ디スプレー 据付説明書 (お客様にお渡しください)

- 製品の機能が十分に発揮されるように、この据付説明書の内容にそって正しく取り付けてください。
- この据付説明書に記載されていない方法で据付され、それが原因で故障が生じた場合は、商品の保証を致しかねますのでご注意ください。
- 据付完了後、試験運転を行い、異常が無いことを確認するとともに、お客様に使用方法、お手入れの仕方を説明してください。
- 施工完了後は、この説明書をお客様にお渡しください。

※欠品、破損等が無いかわかり前にも必ず確認してください。万一欠品、キズ等があった場合はご購入先へ早めのご連絡をお願いいたします。



固定用のボルトは付属していません。

設置前に壁の仕様と固定方法を十分ご検討いただき、あらかじめご用意ください。

【必要工具】



※ その他、現地で必要とする工具をご用意ください。

安全上のご注意

- ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくご使用ください。
- ここに示した注意事項は状況により重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管して下さい。

用語および記号の説明

| | | | |
|-----------|---|--|---------------------------------|
| 警告 | 「取扱を誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険な状態が生じることが想定されます。」 | | |
| 注意 | 「取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うか又は物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。」 | | |
| | 「注意しなさい！」(上記の『注意』と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項をお守りください。) | | |
| | 「してはいけません！」 (一般的な禁止記号です。) | | 「分解してはいけません！」 |
| | 「指示した場所に触れてはいけません！」 | | 「指示通りにしなさい！」 (一般的な行動指示記号です。) |

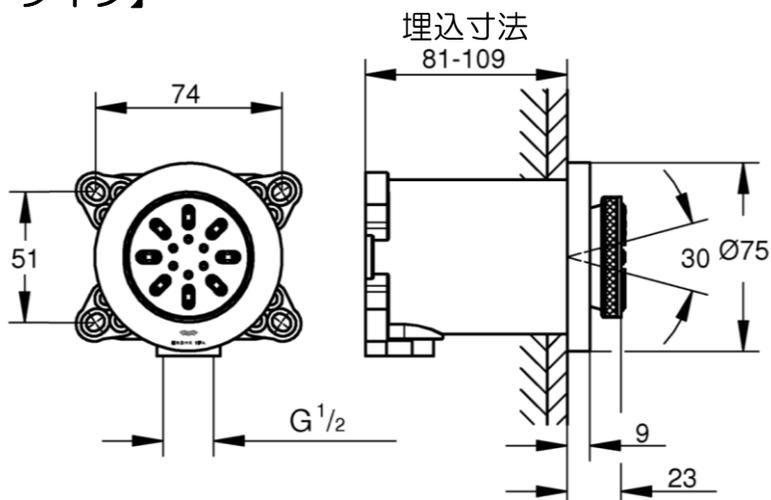
警告: ヤケドをしないために

| | | |
|----------|--|--|
| 禁止 | 小さいお子さまだけの使用は避けてください。 ※ヤケドやケガをする恐れがあります。 | |
| | 他所の水栓と同時使用しないでください。 ※同時使用すると、圧力変動により湯温が急上昇し、ヤケドをする恐れがあります。 | |
| | 給湯機器の温度設定は65℃以上で使用しないでください。 ※水栓が破損し、ヤケドや家財等を濡らす恐れがあります。 なお、誤動作などによるヤケド防止のため、60℃給湯をおすすめします。 | |
| 接触禁止 | 高温の湯をお使いのときには、吐水口は高温になっています。直接、肌を触れないようにしてください。 ※ヤケドをする恐れがあります。 | |
| 指示 | 高温の湯をお使いの後は、水栓内に高温の湯が残らないようしばらく水を流して下さい。 ※次に使用すると水栓内に滞留した高温の湯が出て、ヤケドをする恐れがあります。 | |
| | 定期的に配管の漏水やガタツキが無いか確認して下さい。 ※部品破損によりヤケドやケガをしたり、漏水で家財等を濡らす財産損害発生のおそれがあります。 | |
| | 給水圧力は給湯圧力より必ず高くしてください。 ※正常な温度調節ができなくなり、ヤケドをする恐れがあります。 | |
| | めっき面のハガレはそのまま放置しないでください。 ※めっき面のハガレやキズでケガをする恐れがあります。 | |

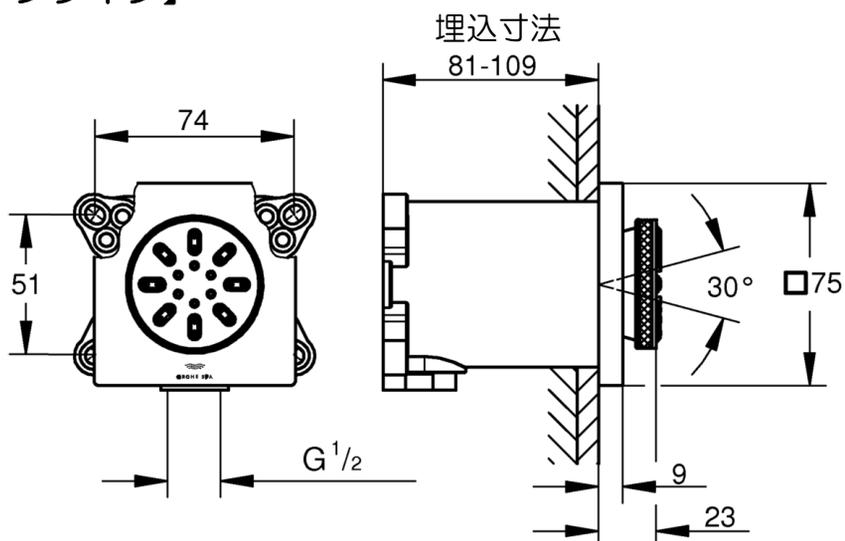
施工準備

製品寸法

【ラウンドタイプ】



【キューブタイプ】



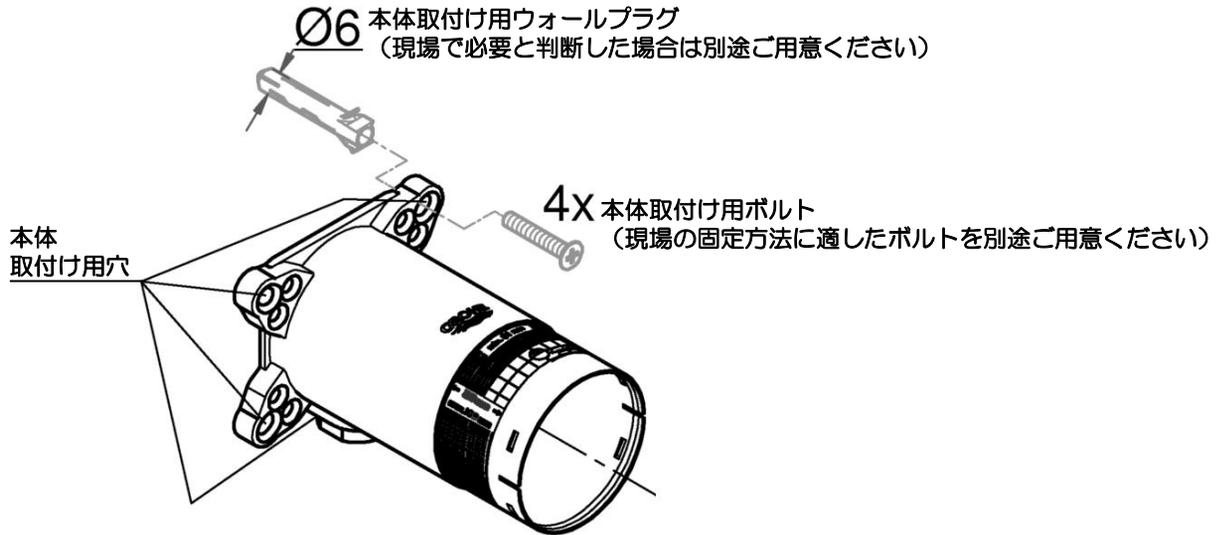
注意

・本製品は、壁の仕様に関わらず埋込寸法81mm～109mmの寸法範囲で取付が可能です。

施工準備

本体の固定

固定用のボルトは付属していません。設置前に固定方法を十分ご検討いただき、予めご用意ください。

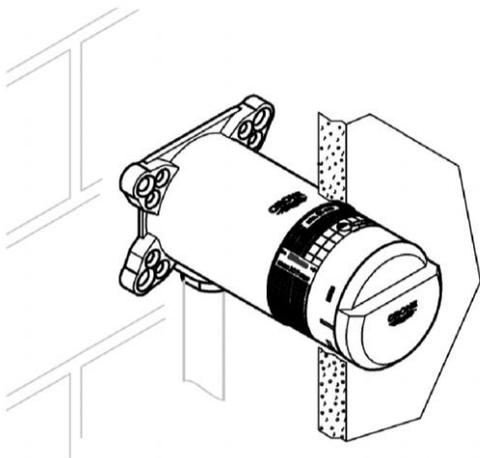


注意

- ・本体をしっかり固定できる適切な補強材を現場で検討のうえご準備ください。
- ・本体固定用の取付穴は4か所あります。取付けの寸法は P3の寸法図をご確認ください。
- ・本体取付け後にも本体がしっかり固定されていることを確認してください。

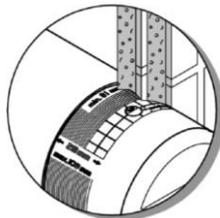
埋込寸法の確認

壁仕上り面が埋込本体部の表示シール位置にあることを確認します。



注意

切除位置が表示シールの範囲内でない場合、施工出来ません。



埋込寸法は、必ず背面から
81～109mmの間に壁仕上り面が収まる
ようにしてください。
**本体に印字の表示範囲が
仕上面許容範囲です。**

施工手順

配管の接続

配管接続の際は、必ずシールテープを使用してください。



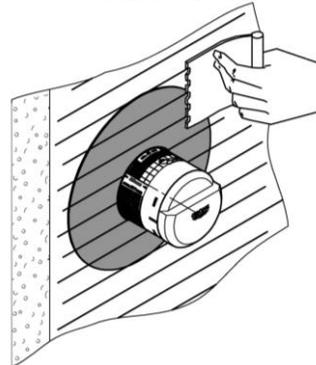
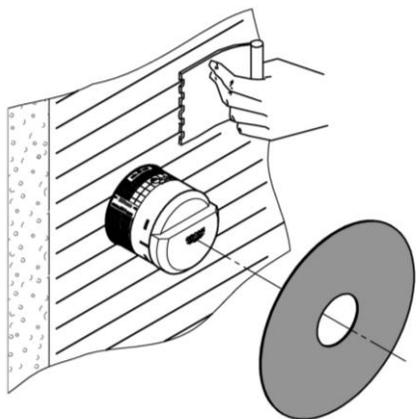
注意

- ・配管接続口のねじ部には必ずシールテープを使用してください。
- ・配管接続時には、工具でしっかりと締付けてください。
- ※シールテープを使用しないと漏水の原因になります。

製品と配管の接続部には必ずシールテープを使用してください

防水シートの使用法

1. 壁仕上げ面の下地に防水シートを貼り付けます。
2. 壁の仕上げ面の処理をします。



注意

防水シートをしない場合は、別途コーキング等で防水してください。

施工手順

1. フラッシング

1. カバーを取外します。

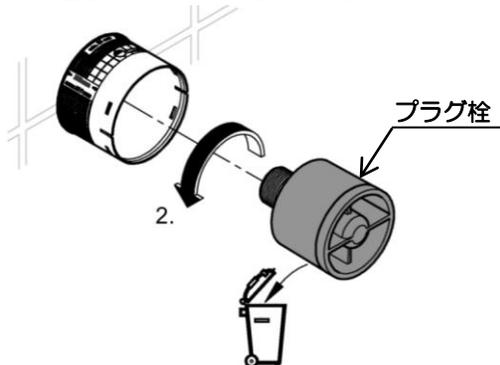


2. 給水・給湯の止水栓が閉じていることを確認しプラグを取外します。

①湯水の止水栓が閉じていることを確認します。



②本体埋込部からプラグを取外します。



3. 湯水の止水栓を開栓し配管内のフラッシングを行います。

①湯水の止水栓を開栓します。



②配管内のフラッシングを行います。

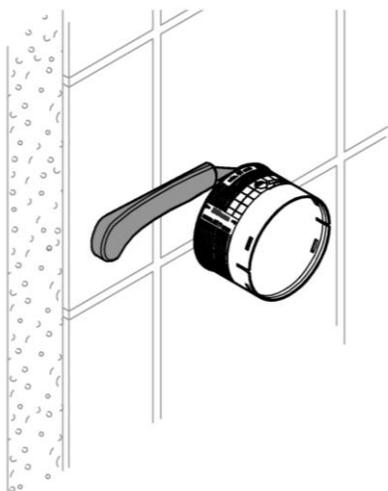


③湯水の止水栓を閉じます。

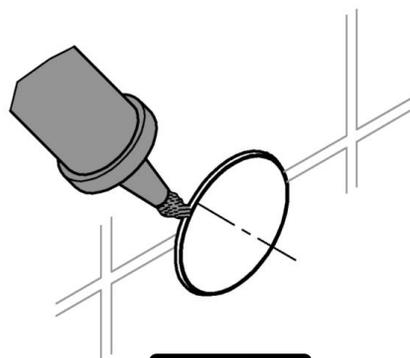


2. 不要部分の切除とコーキング

1. 壁仕上げ面からはみ出た部分をカッター等で切除します。



2. 壁仕上げ面との接合部をコーキングします。



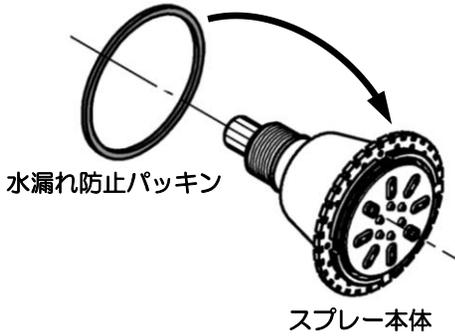
注意

カバーを切除するときには、壁などにキズが付かないようにしてください。

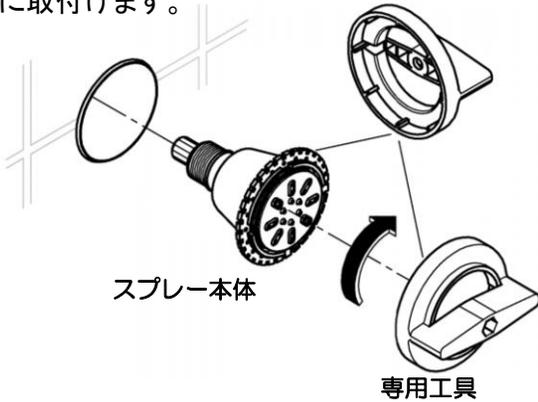
施工手順

3. スプレー本体と化粧プレートの取付け

1. スプレー本体の裏面に水漏れ防止パッキンを取付けます。



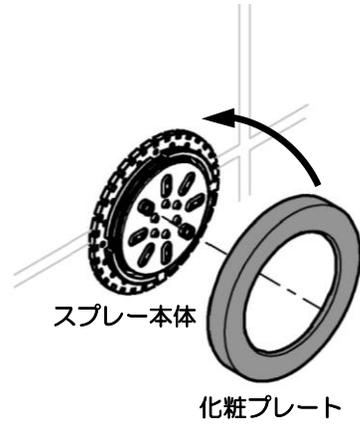
2. 専用工具を使用してスプレー本体を埋込本体部に取付けます。



注意

- 水漏れ防止パッキンがずれないようにご注意ください。
- 必ず専用工具をして、最後までねじ込んでください。

3. スプレー本体に化粧プレートを取付けます。



注意

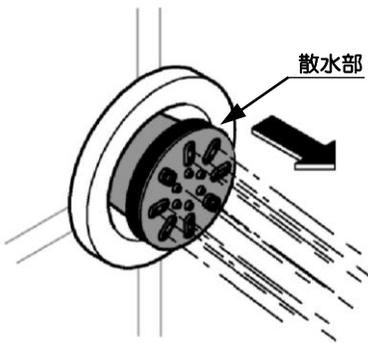
しっかり固定されていることを確認して下さい。

ご使用方法

吐水角度の調整

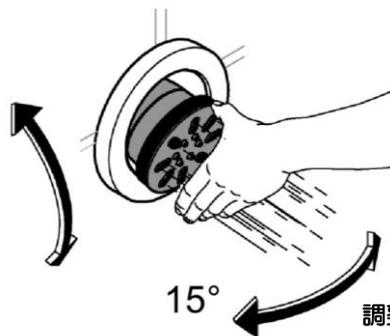
吐水状態でシャワー散水部を傾けることで、吐水角度の調整を行うことができます。

1. セットでご使用の水栓を操作し吐水状態にします。2. 吐水中に散水部を手で傾け、角度を調整します。



ポイント

- 吐水状態にすると、散水部が前面に突出します。
- 止水状態にすると、散水部は元に戻ります。



注意

- 散水部の操作はゆっくりと行って下さい。
- ※急激な操作をすると故障や破損の原因になります。
- ※漏水で家財等を濡らす財産損害発生のおそれがあります。

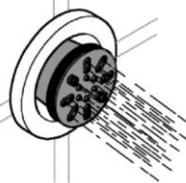
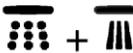
散水パターン

吐水状態でシャワー散水部を回転させることで、散水パターンの切替えができます。

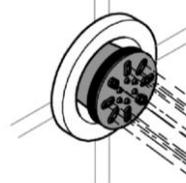


ポイント

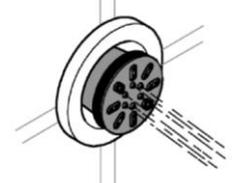
散水パターンは3種類です。
ピュアレイン+アクティブ



ピュアレイン

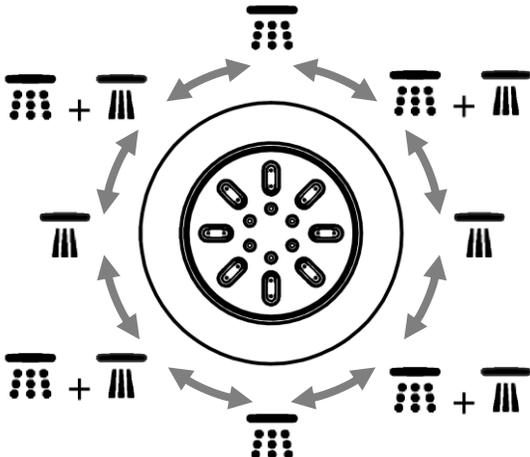


アクティブ



吐水状態でシャワー散水部を回転させることで散水パターンの切替えができます。

散水部が45°回転させるたびに吐水状態が変わります。



ポイント

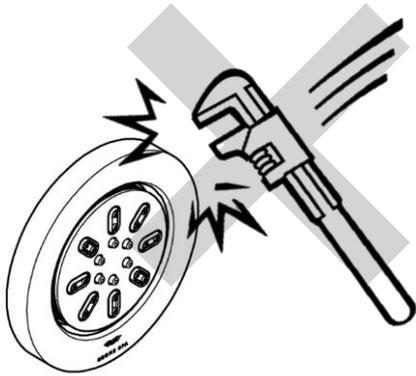
- ※開栓時はピュアレインです。
- ※45°回転することにより散水パターンが切替わります。
- ※閉栓すると自動的にピュアレインにもどります。
- ※流量が多いと操作が重く感じる場合があります。
- 適切な流量に調節してください。

注意

- 組み合わせでお使いの水栓で吐出温度の調整と吐出量の調整を行ってください。
- ヘッドシャワーの使い始めや、水栓で吐出状態を切替えた際に吐出温度が変化することがあります。
- 必ず吐出温度を確認してからご使用ください。
- ※ヤケドをする恐れがあります。

ご使用上の注意

シャワーに強い力や衝撃を与えないでください。破損や漏水のおそれがあります。



注意

シャワーに強い力や衝撃を与えないでください。
※めっきの表面が割れてケガをするおそれがあります。
※器具の破損や漏水の原因になります。

シャワー使用後に指を挟んだり、髪の毛などを巻き込まれないようにしてください。



注意

シャワーの使用後は、散水部、回転部が壁側の内部に閉じるようになっております。
※ケガをするおそれがあります。

冬期凍結の恐れがある場合

凍結が予想される際は、水栓周囲の温度が氷点下にならないようにしてください。(一般地仕様の場合)
寒冷地仕様の場合は、配管の水抜き操作と水栓の水抜き操作を行って下さい。

※凍結破損で漏水し、家財等を濡らす財産損害発生のおそれがあります。

※凍結による破損は、保証対象外となります。破損の状況によっては保証対象外になる場合もありますのでご注意ください。

注意

凍結が予想される場合は、以下の処置によって凍結を予防できる場合があります。

- 水栓から少量の水を流し放しにする。
- 水栓や配管部などに保温材を巻く。

お手入れ方法

散水穴の清掃

シャワー散水穴のゴミづまりは機能を低下させるだけでなく、破損の原因となります。
ときどき次の要領で清掃してください。

- 散水穴(ゴム状突起)を指で軽く撫でる



注意

散水穴は強くこすらないでください。

日常のお手入れ

本体表面のお手入れ

いつまでもご愛用いただくために普段のお手入れは、次のことを注意してください。

- 汚れは、乾いた柔らかい布でふきとってください。
- 汚れがひどいときは、適度に薄めた中性洗剤を含ませた布で、拭き取ってください。
そのあと水でぬらした柔らかい布でからぶきしてください。
- メラミンフォームをご使用されるときは、あまりきつくこすりすぎるとキズがつくことがありますので
ご注意ください。
- 壁面のタイル等をカビ取り剤等で洗浄した場合は、タイル及び水栓を十分水洗いしてください。

注意

製品の表面を傷める恐れのある以下のものは使用しないでください。

- ・クレンザー、ポリバスクリーナー、磨き粉等の粒子を含んだ洗剤
- ・酸性洗剤、塩素系漂白剤、アルカリ性洗剤
- ・研磨粒子入りスポンジ、ナイロンたわし、ブラシ等
- ・シンナー、ベンジン等の溶剤

※ヒビ割れや変色の原因となります。

まちがって使用した場合はすぐに水洗い等をし、柔らかい布で
しっかり拭き取ってください。



定期的な点検

安全・快適にご使用いただくために、定期的に点検をおこなってください。

水栓のガタツキ(1カ月に1回程度)

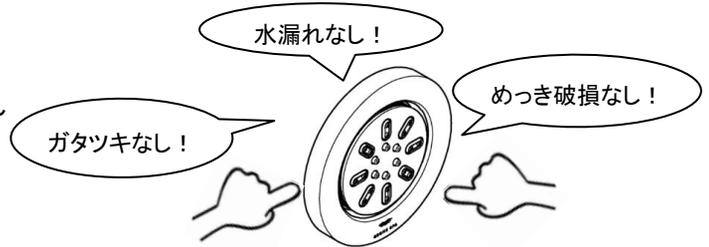
- ◎水栓のガタツキがないか確認してください。
ガタついたままお使いになると、配管に負担がかかり、漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

めっき部分の破損(1ヶ月に1回程度)

- ◎めっき部分の破損がないか確認してください。
劣化・摩耗などによって生じるめっき表面の割れで、ケガをするおそれがあります。

接続部の水漏れ(1ヶ月に1回程度)

- ◎接続部の水漏れがないか確認してください。
部品の劣化・摩耗などによって生じる漏水で、家財などを濡らす財産損害発生を未然に防止するために、配管まわりの点検をおこなってください。



故障かな?と思ったら(修理を依頼される前に)

シャワーの散水状態の悪化



散水穴(ゴム状突起)を指で軽く撫でる

水栓閉栓後、シャワーから落水する

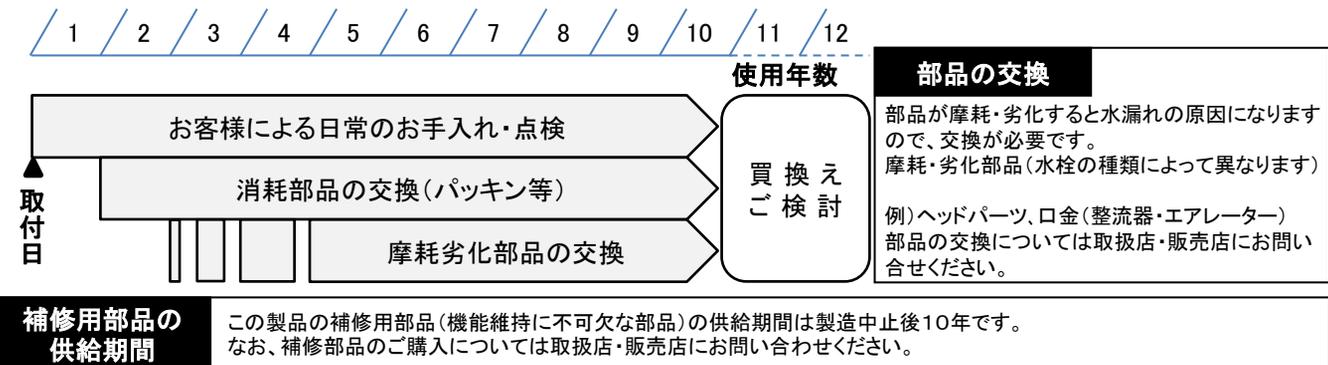


30秒前後であればシャワーヘッドの内部構造によるものです。故障ではありません。

※上記処置で故障が直らない場合は、取扱店、またはグローエサービスセンター(0570-666-368)へご相談ください。
※上記処置以上の分解、修理、改造は行わないでください。ケガをしたり、故障、破損の恐れがあります。

定期的な部品交換(部品は水栓の種類によって異なります)

◆定期的な点検・部品交換のめやす



アフターサービスについて

◆修理を依頼される時

お求めの取扱店、またはグローエサービスセンターに修理を依頼してください。

<保証期間中は>

- 修理に際しては、保証書をご提示ください。
- 保証書の規定にしたがって修理させていただきます。

<保証期間が過ぎているときは>

- 修理により使用可能な商品については、希望により有料にて修理させていただきます。

<修理料金は>

- “技術料”+“出張料”+“部品代”で構成されています。

<連絡していただきたい内容>

- | | | |
|-----------------|---------------|-----------------|
| 1. ご住所、ご氏名、電話番号 | 2. 商品名 | 3. 品番(保証書) |
| 4. ご購入日 | 5. 故障内容、異常の状況 | 6. 希望訪問日・在宅可能日時 |

◆修理の依頼・お問い合わせは

グローエサービスセンター
0570-666-368

受付時間 平日9:30~17:30(受付・お問い合わせ)
平日夜間・土・日・祝日24時間(漏水等緊急時のご相談のみ)

製品耐用年数と部品の交換について

本製品は、耐用年数を10年程度としています。

長期間(10年以上)ご使用の製品は、部品が摩耗・劣化し操作性低下、機能障害、劣化物流出や水漏れ等の原因となります。お早めのお買い替えをご検討ください。

交換設置については取扱店、またはサービスセンターにお問い合わせください。

※部品が摩耗・劣化すると、操作性低下、機能障害、劣化物流出や水漏れ等の原因となります。



グローエジャパン株式会社

ホームページアドレス <https://www.grohe.co.jp/>